



ロックタイトねじゆるみ止め接着剤は、ねじのゆるみ止めに最も確実に簡単にご使用いただけます。金属部品の間で空気が遮断されると硬化する一液の嫌気性接着剤を中心に、電子部品の小ねじから大型建設機械のボルトの固定にいたるまで、また後浸透固定から遅硬化型そしてプリコートタイプなど、お客様のニーズに適合する各種グレードが用意されています。

THREADLOCKING

ねじゆるみ止め用接着剤



嫌気性接着剤

222

低強度タイプ。M12以下のロックとシールに適します。耐振動・耐衝撃性良好で取外しも容易に行えます。

263

高強度タイプ。活性金属（真鍮、銅等）だけでなく、ステンレススチールやメッキ表面のような不活性な被着体にも使用できます。また、高い耐熱性と油面接着性を有するため、切削油、潤滑油、防錆油、部品保護剤等の若干の付着に対して適用可能です。

290

中～高強度タイプ。M12以下の締付け後の後浸透によるロック、シールに適します。溶接部や鋳物のピンホールのシールにも優れた気密性、耐圧性を示します。

210 (LO-210) / 211 (LO-211)

高強度のロックとシールに適します。加熱によりはみ出し部も硬化します。亜鉛クロメート、黄銅などのねじの固定及びはめ合い用に最適です。

樹脂ねじ用

425

低強度後浸透用です。電子機器の樹脂ねじ等の固定用で、はみ出しも完全に硬化します。取外しも容易に出来ます。

243

耐熱性が向上された中強度タイプ。M6～M20に適します。耐油性を有し、メッキ面や不活性材質の接着性とシール性に優れます。取外しも可能です。

268 (スティック状タイプ)

高強度タイプ。ろう状の半固体製品でスティックアPLICレーターパッケージ入り。液状では流れ落ちてしまう場合や塗布することが困難な箇所に対して最適です。

2701

高強度タイプ。不活性な基材で高温のオイル耐性が必要とされる箇所に。高温（150℃）耐油性に優れます。M20以下の亜鉛メッキ、黒染めボルト・ナットのゆるみ止めに優れた性能を示します。

2047

高強度高潤滑性タイプ。遅硬化特性があり、硬化前に複数のボルトを締め付けるといった作業に最適です。また、締め付ける時に熱が発生する高トルクのボルトに使用する際にも途中で硬化することはありません。

プリコーティング（ねじロック・シール用）

202 / 203

202は中強度のロックとシールに、203は低強度で小ねじのシールに適します。確実なゆるみ止め効果をもちながら、取外し性を考慮した製品です。

200 / 204

高強度～最高強度のロックとシールに適しています。他製品と同様に生産ラインでの塗布工程を不要にします。

248 (スティック状タイプ)

中強度タイプ。ろう状の半固体製品でスティックアPLICレーターパッケージ入り。液状では流れ落ちてしまう場合や塗布することが困難な箇所に対して最適です。

272

高強度タイプの耐熱用（230℃）です。耐熱を要求されるM36以下のスタッドボルトやボルトの固定シールに適します。

915

永久固定用の遅硬化型です。黄銅のボルト、ねじ継ぎ手のロックとシールに適しています。

201 / 2045*

高強度耐熱用です。耐薬品性にも優れた特性を示します。シリンダーヘッドボルト、クランクシャフトベアリングキャップの固定ボルト等に適します。2045は高い潤滑性も有しています。

* 2045は受注発注品です。納期はお問い合わせください。